

第6回

まるわかり!

あんしん介護フェア2017

10月21日(土)

実施報告

6回目を迎えたフェアも、お陰さまで無事に終了いたしました。

たくさんの方々のご来場・ご協力に、スタッフ一同心より感謝申し上げます。

10月21日(土)、第6回「まるわかり!あんしん介護フェア2017」を開催いたしました。連日降り続く雨もあがることなく、介護フェア初の悪天候での開催となりました。あいにくの天気にも関わらず、朝一番のセミナーやイベントに合わせて多くの方が来場され、総来場者数は約600名。協賛・協力いただいた企業・団体は、総勢52団体となりました。毎年恒例となった、杉並区内外の福祉団体による販売コーナーやフリーマーケットをはじめ、今年は復興支援コーナーを設け、宮城や熊本の物産展の他、国連等の協力をいただき、被災地写真展や難民支援のパネル展示も行いました。熊本県のPRとしては「くまモン」が登場!! ステージや撮影会で会場を盛り上げてくれました。また、吉祥寺にある学校法人古屋学園にも多大なお力添えをいただき、専門学校ならではの知識と技術で、手づくりお菓子やトッシングの販売、食育教育(お箸レッスンや栄養相談)、健康測定、ネイルサロンのブースを出展。更に、施設利用者をモデルとした「高齢者ファッションショー」では専門学校製作の素敵な衣装を来て歩く生き生きとした高齢者モデルの姿が感動的でした。近隣の小中学校とは発表を通じて世代間の文化的交流もできました。外会場の企業出展ブース、模擬店コーナーにも、肌寒い雨の中多くの方にお立ち寄りいただき、熱心に商品の説明を受ける姿も見られました。予定していた遊具(フワフワトランポリン)は残念ながら雨で中止となりましたが、小さなお子さんを連れた若いご家族も多く来場され、これまで以上に幅広い層に浴風会を知っていただく機会となったように思います。6回目を迎え、地域の方が自ら参加し、楽しめる形を主軸に、より一層地域に密着した多世代交流の「我がこと・まるごと地域共生社会」を目指して邁進していきたいと思っております。次年度もご期待に添えるよう、より良いものを作っていきたいと思っておりますので、皆さまのアイデアやご意見等もお待ちしております。

認知症介護研究・研修東京センター会場

午前10時。江波戸専務理事の挨拶で開幕。

- ◆認知症の最新医学セミナー
- ◆スキンケアセミナー
- ◆骨粗しょう症と栄養小話

10時からの山口センター長による「認知症の最新医学セミナー」には会場が満席になるほどの方が集まりました。病院看護師による「スキンケアセミナー」、山岡医師と栄養サービス調整室による「骨粗しょう症と栄養小話」にも多数の申込者が参加。熱心に質問される方もおり、地域の方の関心の高さにセミナー開催の必要性を改めて実感しました。



- ◆シンポジウム DVD 上映会
- ◆展示コーナー
- ◆工作コーナー
- ◆「折り匂」体験

1Fの多目的スペースには、利用者による吊るし雛や折り紙などの作品が綺麗に並べられました。工作等の体験コーナーで作品作りも楽しみました。

ちびっこ広場・バザー・フリマ

- ◆南陽園バザー
- ◆JA野菜販売
- ◆フリーマーケット
- ◆点字で名刺作り
- ◆消防車・パトカー 展示・撮影



毎年恒例の南陽園バザーに加え、JAの協力による地元の新鮮野菜販売なども人気でした。雨のためフリーマーケットは本館内での開催となりましたが、15ブースの出店がありました。

第三南陽園会場

- ◆太極拳披露
- ◆健康体操
- ◆ダーツ体験コーナー

晴れていたら外ステージで行う予定だった太極拳ですが、屋根のあるピロティで素晴らしい演技を披露してくださいました。大澤リハビロ室長による健康体操、ダーツ体験も、日頃の運動不足解消にぴったり。ダーツは子どもから高齢者まで多くの方が楽しみました。



コミュニティホール

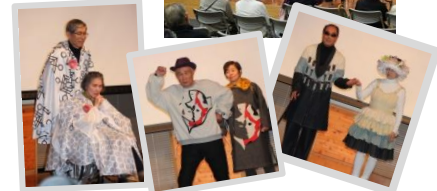
- ◆TAKANI チアダンス ◆ピアノ・アコーディオン演奏
- ◆富士見丘中学吹奏楽 ◆和太鼓（高井戸こだま会）
- ◆大正琴 ◆マンドリン

10 時、子どもたちの可愛いチアダンスでスタート! 今年は日頃から浴風会でボランティアしてくださっている団体や利用者によるクラブ活動、地元中学校吹奏楽部などの方々々が素晴らしいステージを途切れることなく披露。ホールは常にお客様でいっぱいでした。

◆高齢者ファッションショー



午前・午後 2 回行われたファッションショー。浴風会の利用者のご家族総勢 21 名のモデルが、専門学校の方々によりヘアメイクもばっちり! お一人ずつプロフィール紹介があり、素敵な衣装で次々とランウェイを歩きました。華やかなステージにポーズをとるモデルも! 若年性認知症の奥様とご主人がウェディング風の衣装で登場すると会場は一気に感動ムードとなりました



◆くまモンショー

熊本県の復興支援のため、熊本の人気キャラクター「くまモン」が浴風会に来てくれました!! 小さいお子さんもたくさん集まって可愛いくまモンの登場に大歓声! 最後になみすけとナミーも加わり元気に「くまモン体操」を踊りました。13:30 からは病院エントランスにて先着 50 組の整理券の方対象「撮影会」も実施。いつも笑顔(?)のくまモンに幸せをたくさんもらいました。



企業展示・模擬店・復興支援コーナー



雨の中、外のテントに 15 の企業が出展してくださいました。用意していた試供品がなくなる企業もあり、悪天候にも関わらず多くの方がお立ち寄りくださいました。特に毎年人気が高いのが“健康測定”コーナーです。今年は血管年齢・肌年齢、専門学生による口コモスキャン・骨密度測定など測定コーナーが充実。皆さん健康への関心が高いようですすべての測定を体験する方も見られました。企業の情報はなかなか個人では得ることが難しく、介護フェア本来の目的の一つでもある“身近に様々な情報を届ける”必要性を実感しました。



模擬店・復興支援コーナーでは、浴風園による芋煮や認知症介護家族会の方で元シェフによるエビチリ&ちまき、地元富士見ヶ丘の飲食店のガパオライス、福祉作業所のカレーや、宮城・熊本の物産展、本館内には国連からお借りした難民支援のパネルが並びました。肌寒い中、芋煮やちまきは早々完売。とてもおいしいと評判でした。

本館会場

◆歴史建造物ツアー

毎年大人気のため、今回は 2 コースを設定。定員の倍以上のお申込をいただきました。川崎参与のガイドで、東京都歴史建造物にも指定されている本館と、礼拝堂を巡り、90 年以上も前の建物と歴史に皆さん熱心に見学されました。



◆カフェ「オレンジリボンウッド」

浴風会本館で毎月 2 回開催している「Café オレンジリボンウッド」。今年は会場はいつもの通りの本館で行いました。お馴染みの、永福ブレンドコーヒー、福祉団体による販売コーナーでゆっくりとくつろげる空間となりました。午後 1 時と 2 時には、井の頭管弦楽団の方による演奏会も行われ、素晴らしい音色に魅了。贅沢なひとときとなりました。

